

令和5年度



大三小だより

2月号

令和6年1月31日
大田区立大森第三小学校
校長 桐田 裕貴

ホームページアドレス <https://www.ota-school.ed.jp/oomoridai3-es/>

命の大切さについて考える

副校長 角田 安代

暦の上では春とはいえ、寒さの厳しい日が続いています。1月末にはインフルエンザ感染拡大による学級閉鎖がありました。今後も感染予防のために、手洗いや換気などの環境衛生、健康管理に十分に気を付けて教育活動を続けてまいります。

さて、1月1日に起こった「令和6年能登半島地震」から1か月が経ちました。いまだに断水や停電が続いている地域があり、避難所生活をされている方は、17000人を超えています。毎日報道されているニュースを見る度に、今、東京で大きな地震が起きたら迅速に行動できるだろうかと考えます。

本校の1月の避難訓練は、今年度初めての「予告なし」で行いました。どの学年も落ち着いて避難をすることができ、子どもたちは普段よりも引き締まった表情をしていました。引き続き、「いつ地震や火災が起きても落ち着いて行動をする。」を念頭に、指導してまいります。御家庭でも、放課後や休みの日に地震などの災害が起きたときに、どこに避難するのか、どのようにして家族と連絡を取り合うのかなどの確認をよろしくお願いいたします。

1月22日の全校朝会では、校長より「令和6年能登半島地震」について、そして命の大切さについての話がありました。みんなの命を守ることと同時に一日一日を大切に生きることの大切さについて子どもたちも真剣に聞いていました。

大森第三小学校では、2月19日(月)から26日(月)までの一週間を「生命尊重週間」としています。今年度は、2学期に続き、2回目の生命尊重週間となります。特に道徳や学活の授業で、子どもたちとともに命の大切さについて学び、再確認をします。御家庭でも、命の大切さについて話し合う機会としていただきたいと思います。子どもたちは分かっていると思っていても、意外に分かっていないことも多く、何度も語り合うことが必要だと思います。

また、学校にはカウンセラーが主に火曜と木曜に勤務しています。学校に御電話いただければ、カウンセラー予約をすることができます。心配なことがありましたら、まずは担任や養護教諭等に御相談いただければと思います。

2月17日(土)には道徳授業地区公開講座があります。今年度最後の学校公開です。皆様の御来校をお待ちしています。

令和5年度 2月の行事予定

日	曜	朝	行事予定	Sun3	補習	SC
1	木	体朝		○		○
2	金	読書				
3	土		土曜補習⑥			
4	日					
5	月	全朝	委員会			
6	火	学ハ	ハッスルタイム低学年	○		○
7	水	学S	避難訓練(Jアラート) SUN3高学年 新一年生保護者会 2年生4時間授業			
8	木	委発	A時程	○		○
9	金	読書	大田区漢字検定			
10	土					
11	日		建国記念日			
12	月		振替休日			
13	火	学ハ	ハッスルタイム高学年	○	2・6年	○
14	水	安全			1年	
15	木	児集		○		○
16	金	読書			3・5年	
17	土		学校公開3時間 道徳地区公開講座			
18	日					
19	月	全朝	学校公開 クラブ④ クラブ見学3年 生け花教室4年			
20	火	学S	遠足6年 SUN3中学年	○	4年	○
21	水	音朝	SUN3低学年		1年	
22	木	音朝		○		○
23	金		天皇誕生日			
24	土					
25	日					
26	月	全朝	クラブ⑤			
27	火	学S	A時程 5時間授業 SUN3高学年	なし		○
28	水	学S	SUN3中学年			
29	木	学S	6年生を送る会 お別れ給食 SUN3低学年	○		○

2月の生活目標「寒さに負けず元気にすごそう」

生活指導部 神谷 優香

今年は暖冬ですが、中には雪が降るほど気温が下がり、寒さが厳しい日もありました。気温が10℃を下回り、暖房を使っても、室温がなかなか上がらないこともあります。衣服の調節をして寒さを防げるよう、お子様にお声掛け下さい。肌着を1枚着るだけで体温を上げることができます。日中は暖かい日もありますので、脱ぎ着が簡単にできる服を重ね着するとよいでしょう。

また、暖かい服装はもちろん、食事・運動・睡眠も、冷えから体を守るために重要です。「冷えは万病のもと」まだまだインフルエンザにも警戒が必要です。家族で意識してみてください。

6年生を送る会

特別活動部 平井 敬之

昨年度の6年生を送る会は新型コロナウイルス等の影響により、6年生以外の学年はリモートで参観しました。今年度は体育館に全学年が集まり、6年生に向けて学年ごとに出し物やメッセージを発表する予定です。体育館に全学年が集まることで、より暖かい雰囲気で行えると考えています。

6年生はこの会を通して、卒業への意識を高め、残りの小学校生活を充実させようとする気持ちをもつことができます。大三小での思い出を胸に、中学校へ羽ばたけるよう、各学年一生懸命準備をしていきます。



特別支援教育

特別支援コーディネーター 内藤 貴子

共生社会の実現に向けた特別支援教育の推進を目指し、本校でも特別支援教室（サポートルーム）をはじめとした特別支援教育が進められています。特別支援教室（サポートルーム）では一人一人の教育的ニーズに合わせた個別・小グループでの学習を行っています。

お子さんの様子等、気になることがありましたら、まずは担任、養護教諭、スクールカウンセラーに、ご相談ください。

道徳授業地区公開講座について

道徳部 二瓶 千晴

2月17日（土）低学年は2時間目、高学年は3時間目に各学級において、道徳科の授業を公開いたします。また、11:30～12:15には、聖心女子大学講師の土屋康子先生をお招きして講演をしていただく予定であります。保護者や地域の皆様にご協力いただき、大三小での道徳教育の取組が伝わり、学校・家庭・地域社会が一体となった道徳教育を推進するきっかけにできればと考えています。

総合的な学習の時間「豆腐を作ろう」

～3年生～

豆にゆうをにつめたら、入道雲のようにモコモコとうき上がってきました。そのしゅん間、友だちがギリギリで火を止めてドキドキゲームのようで楽しかったです。豆ふは、みそ汁やサラダしか作ったことがなかったので、大好きな豆ふが作れて楽しかったです。 1組

初めての豆ふ作りで気がついたことは、スーパーの豆ふの味と全ぜんちがうことです。豆ふは苦手だったけれど、自分たちで作ったら、とてもおいしかったです。あまりのおからを使って卵の花を作ってくれました。ゲストティーチャーが考えてくれました。 1組

初めての豆ふづくりはむずかしかったです。とくににがりを入れるタイミングがむずかしく、作っているときにドキドキしました。ぼくは、豆ふがきらいだっただけで、豆ふが好きになりました。とても楽しかったです。 2組

豆ふを作るのがとてもむずかしかったです。なぜかという豆にゆうを作ったり、ゆでたりたくさんやるのがあったからです。でも、できた豆ふは上手にできておいしかったです。家でも豆ふを作りたいと思いました。 2組

豆ふ作りは楽しいと思いました。なぜなら、ぼくはごはんを作ったり食べたりするのが大好きだからです。いつも食べてる豆ふよりも美味しいと思います。作る時になべからあわが「ブクブク！」と出てくるのがドキドキしました。作り方をお家の人にも教えたいです。 3組

私は豆ふを作るのがこんなに楽しいなんて初めて気づきました。また、こんなに作るのがむずかしく大変なんて思いませんでした。作っていくうちにどんどん豆ふの形になってきて、おながへってきました。家でも時間があったら作ってみたいと思いました。 3組